

Career.

people@random

ライトハウス・ファイナンシャル・インシアティブス
 ファイナンシャルアドバイザー 41歳

ドゥルーリー和枝さん



和枝さんが、現職に転身したのは、3年前のこと。それ以前は外資系投資銀行や証券会社で、15年近くキャ

リアを積んできた。もともと大学卒業後はテレビ局に就職。しかし業力主義の外資系金融への転職を急期に1年で退職し、英国へ留学、金融の勉強をしながら現地の就職活動。間もなく証券関係から声がかかり、デイトレード・ルームでのアシスタントの職を得る。ここで経験と英語力を身につけて1年後に帰国。外資系投資銀行に就職し、27歳で香港へ。

「当時の香港は、多くの日本人投資家がいかに、日本語を話せる営業マンは極めて少ないニッチ・マーケット。一からの新規開拓とはいえ、競争相手が少ない分シェアは取れるはず」という読み通り、取引の数は想像以上だった。しかも、香港では同業他社からの2度の引き抜き

仕事のヒントをこの人に聞く。

Q1. 20代でやっておくべきこと

少なくとも5年後、できれば10年後のポジションを持つ。そのための計画を立てて、少しずつ実行に移す。

Q2. 座右の銘
 Have fun!

Q3. これまでの最大の自己投資
 貯金と大学時代にNHTIで得た利益を突立てた23歳のときの留学費用。これがなかったら今の自分ではない。

Q4. ストレス解消法
 夫、友人と一緒にワインを飲みながらおしゃべりする。笑うこと。

Q5. 趣味
 東馬と海辺のリゾート地への旅行。

ニッチ市場狙いで成功した ロンドンのマネー専門家

英法人の優遇された短期を利
 用しての資金運用。節税対策、英国居住したから戻ってくる優れ、年金積立や年金と保険について、日本人の目から見たファイナンシャル・プランニングをアドバイスできる唯一の専門家がドゥルーリー和枝さんだ。日本では証券会社や保険会社の社員が行ったことが多く、英国では独立したアドバイザーが、英国の金融商品の中から選び、顧客に勧めるのが主流。和枝さんの場合も大手ファイナンシャルアドバイザー会社に籍を置くものの雇形態は、限りなくフリーランスに近い。

「当時の香港は、多くの日本人投資家がいかに、日本語を話せる営業マンは極めて少ないニッチ・マーケット。一からの新規開拓とはいえ、競争相手が少ない分シェアは取れるはず」という読み通り、取引の数は想像以上だった。しかも、香港では同業他社からの2度の引き抜き

ドゥルーリーさんのキャリアチャート



24歳 電通テレビ局入社
 26歳 電通テレビ局入社
 27歳 投資銀行に就職
 28歳 投資銀行に就職
 29歳 投資銀行に就職
 30歳 投資銀行に就職
 31歳 投資銀行に就職
 32歳 投資銀行に就職
 33歳 投資銀行に就職
 34歳 投資銀行に就職
 35歳 投資銀行に就職
 36歳 投資銀行に就職
 37歳 投資銀行に就職
 38歳 投資銀行に就職

「日本語で経験と開業を証明できるアドバイザーは少ない英国は、またしても私はニッチ・マーケット。資格を取って仕事を始めれば、きつとどううまくいこうと思いましたが、入も年々右肩上がりが増加している。人の役に立つという、実務経済的な安心、マイペースで働ける勤務形態も向った。一生続けられる仕事」に出会えた満足感は大い。

「ように見知り、折る思いで受きました」
 和枝さんは投資銀行に就職。退職を経て専業主婦に、創作活動に入ったきっかけは夫の転居先のシカゴの書店でふと目にとまった「小説家」の書名だった。95年、40歳のときに、「小説家は新人作家」を執筆。ほぼ10年ぶりの第二の書となった。「読取きです」を、読者の読書家。『この世を生きる』に、より深く生き、様々な世界を盛り込んだ増地増地のような小説を書いていきたいと思ひます」



武谷牧子さん
 54歳
 作家

2007
 January
 People
 Flash